



Cisco Nexusダッシュボードファブリック コントローラのインストール

この章は、次の項で構成されています。

- [App Store を使用した Nexusダッシュボードファブリック コントローラ サービスのインストール \(1 ページ\)](#)
- [Nexusダッシュボードファブリック コントローラ サービスの手動インストール \(3 ページ\)](#)

App Store を使用した Nexusダッシュボードファブリック コントローラ サービスのインストール

既存のCisco Nexus Dashboard クラスタに Cisco Nexusダッシュボードファブリック コントローラ をインストールするには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco Nexus Dashboard の必要なフォームファクタがインストールされていることを確認します。手順については、『[Cisco Nexus Dashboard Deployment Guide](#)』を参照してください。
- [前提条件](#) に記載されている要件とガイドラインを満たしていることを確認します。
- Cisco DC App Center は、管理ネットワークを介して直接、またはプロキシ設定を使用して Nexus Dashboard から到達可能である必要があります。Nexus Dashboard のプロキシ設定については、『[Nexus Dashboard User Guide](#)』を参照してください。

DC App Center への接続を確立できない場合は、このセクションをスキップして、[Nexusダッシュボードファブリック コントローラ サービスの手動インストール \(3 ページ\)](#) の手順に従ってください。
- Cisco Nexus Dashboard で、サービスに IP プールアドレスが割り当てられていることを確認します。詳細については、『[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#)』の「[Cluster Configuration](#)」の項を参照してください。

手順

- ステップ 1** 適切なクレデンシアルを使用して、Cisco Nexus Dashboard Web UIを起動します。
- ステップ 2** 左側のナビゲーション ペインで [管理コンソール (Admin Console)] > [サービス (Services)] メニューをクリックし、[Services Catalog] ウィンドウを開きます。
- ステップ 3** [App Store] タブで Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ カードを特定し、[インストール (Install)] をクリックします。
- ステップ 4** [ライセンス契約 (License Agreement)] 画面で、[CISCO APP CENTER AGREEMENT] を読み、[同意してダウンロード (Agree and Download)] をクリックします。

アプリケーションが Nexus Dashboard にダウンロードされ、展開されるまで待ちます。

アプリケーションがすべてのノードおよびすべてのサービスに完全に展開されるまでには、最大 30 分かかります。

Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。

- ステップ 5** Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションが初期化されたら、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションカードで [有効 (Enable)] をクリックします。

[Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラを有効にする (Enable Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller)] ウィンドウが表示されます。

- ステップ 6** [展開プロファイル (Deployment Profile)] フィールドをクリックして、さまざまなプロファイルを表示します。

展開プロファイルには、Cisco Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ に必要なリソースプロファイルが含まれています。詳細については、[展開プロファイル](#)を参照してください。

- ステップ 7** [有効化 (Enable)] をクリックします。

サービスが有効になると、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ カードのボタンに [開く (Open)] と表示されます。

すべてのポッドとコンテナが稼働するまで待ちます。

- ステップ 8** [開く (Open)] をクリックして、Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI を起動します。

(注) シングルサインオン (SSO) 機能を使用すると、Nexus Dashboard で使用したものと同一クレデンシアルを使用してアプリケーションにログインできます。

Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI が新しいブラウザで開きます。[フィードバック管理] ウィンドウが表示されます。

(注) 外部サービスプールの IP アドレスが設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。[Nexus Dashboard] Web UI > [インフラストラクチャ (Infrastructure)] > [クラスタ設定 (Cluster Configuration)] に移動します。[外部サービス プール (External Service Pools)] セクションで管理サービスとデータサービスの IP アドレスを設定します。詳細については、『Cisco Nexus ダッシュボード ユーザ ガイド』の「[クラスタ設定](#)」の項を参照してください。

[ファブリック検出 (Fabric Discovery)]、[ファブリック コントローラ (Fabric Controller)]、および [SAN コントローラ (SAN Controller)] の 3 つのカードが表示されます。

ステップ 9 要件に基づいて、展開を選択します。

[フィーチャ (Features)] のリストから、Nexusダッシュボードファブリック コントローラの展開で有効にする必要がある機能を選択します。

(注) 表示されるフィーチャのリストは、カードで選択した展開に基づいています。

ステップ 10 [適用 (Apply)] をクリックして、選択したフィーチャで Nexusダッシュボードファブリック コントローラ を展開します。

インストールが完了すると、展開カードとすべてのフィーチャのステータスが [開始 (Started)] になります。

Nexusダッシュボードファブリックコントローラサービスの 手動インストール

既存の Cisco Nexus Dashboard クラスタに Cisco Nexusダッシュボードファブリック コントローラを手動でアップロードしてインストールするには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco Nexus Dashboard の必要なフォームファクタがインストールされていることを確認します。手順については、『[Cisco Nexus Dashboard Deployment Guide](#)』を参照してください。
- [前提条件](#) に記載されている要件とガイドラインを満たしていることを確認します。
- Cisco Nexus Dashboard で、サービスに IP プールアドレスが割り当てられていることを確認します。詳細については、『[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#)』の「[Cluster Configuration](#)」の項を参照してください。

手順

ステップ 1 次のサイトに移動します。 <https://dcaapcenter.cisco.com>

[Cisco DC のアプリケーション センター] ページが開きます。

[すべてのアプリケーション (All apps)] セクションで、すべてのアプリケーションは Cisco Nexus Dashboard でサポートされています。

ステップ 2 Cisco Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ リリース 12.0.1aアプリケーションを見つけ、[ダウンロード (Download)] アイコンをクリックします。

ステップ 3 [ライセンス契約 (License Agreement)] 画面で、[CISCO APP CENTER AGREEMENT] を読み、[同意してダウンロード (Agree and Download)] をクリックします。

Nexusダッシュボードにインポート/アップロードする必要があるときに見つけやすいように、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションをディレクトリに保存します。

ステップ 4 適切なクレデンシャルを使用してCisco Nexusダッシュボードを起動します。

ステップ 5 Cisco Nexus Dashboard にインストールされているサービスを表示するには、[管理コンソール (Admin Console)] > [サービス (Services)] > [インストール済みのサービス (Installed Services)] の順に選択します。

ステップ 6 [アクション (Actions)] ドロップダウン リストから、[サービスのアップロード (Upload Service)] を選択します。

ステップ 7 [ロケーション (Location)] トグルボタンを選択し、[リモート (Remote)] または [ローカル (Local)] を選択します。

リモート ディレクトリまたはローカル ディレクトリからサービスをアップロードできます。

- [リモート (Remote)] を選択した場合は、[URL] フィールドに、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラアプリケーションが保存されているディレクトリへの絶対パスを入力します。
- [ローカル (Local)] を選択した場合は、[参照 (Browse)] をクリックして、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションが保存されている場所に移動します。アプリケーションを選択し、[開く (Open)] をクリックします。

ステップ 8 [アップロード (Upload)] をクリックします。

Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。

アプリケーションが Nexus Dashboard にダウンロードされ、展開されるまで待ちます。

アプリケーションがすべてのノードおよびすべてのサービスに完全に展開されるまでには、最大 30 分かかります。

Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。

ステップ 9 Nexusダッシュボード ファブリック コントローラ アプリケーションが初期化されたら、Nexusダッシュボード ファブリック コントローラアプリケーションカードで [有効 (Enable)] をクリックします。

[Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラを有効にする (Enable Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 10 [展開プロファイル (Deployment Profile)] フィールドをクリックして、さまざまなプロファイルを表示します。

展開プロファイルには、Cisco Nexusダッシュボードファブリックコントローラに必要なリソースプロファイルが含まれています。詳細については、[展開プロファイル](#)を参照してください。

ステップ 11 [有効化 (Enable)] をクリックします。

サービスが有効になると、Nexusダッシュボードファブリックコントローラカードのボタンに[開く (Open)] と表示されます。

すべてのポッドとコンテナが稼働するまで待ちます。

ステップ 12 [開く (Open)] をクリックして、Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI を起動します。

(注) シングルサインオン (SSO) 機能を使用すると、Nexus Dashboard で使用したものと同じクレデンシャルを使用してアプリケーションにログインできます。

Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI が新しいブラウザで開きます。[フィーチャ管理] ウィンドウが表示されます。

(注) 外部サービスプールの IP アドレスが設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。[Nexus Dashboard] Web UI > [インフラストラクチャ (Infrastructure)] > [クラスタ設定 (Cluster Configuration)] に移動します。[外部サービスプール (External Service Pools)] セクションで管理サービスとデータサービスの IP アドレスを設定します。詳細については、『Cisco Nexus ダッシュボード ユーザガイド』の「[クラスタ設定](#)」の項を参照してください。

[ファブリック検出 (Fabric Discovery)]、[ファブリックコントローラ (Fabric Controller)]、および [SAN コントローラ (SAN Controller)] の 3 つのカードが表示されます。

ステップ 13 要件に基づいて、展開を選択します。

[フィーチャ (Features)] のリストから、Nexusダッシュボードファブリックコントローラの展開で有効にする必要がある機能を選択します。

(注) 表示されるフィーチャのリストは、カードで選択した展開に基づいています。

ステップ 14 [適用 (Apply)] をクリックして、選択したフィーチャで Nexusダッシュボードファブリックコントローラを展開します。

インストールが完了すると、展開カードとすべてのフィーチャのステータスが[開始 (Started)] になります。

